

数学 IB 演習 (第 10 回) のヒント

問 1. $x^4 + 1$ を $x^4 + 1 = (x^2 + ax + b)(x^2 + cx + d)$ というように二次式の積に分解して, $\frac{1}{x^4+1}$ の部分分数展開

$$\frac{1}{x^4 + 1} = \frac{\alpha x + \beta}{x^2 + ax + b} + \frac{\gamma x + \delta}{x^2 + cx + d}$$

を考えることで, $\frac{1}{x^4+1}$ の積分を,

$$\frac{2x + a}{x^2 + ax + b} = \frac{(x^2 + ax + b)'}{x^2 + ax + b}, \quad \frac{1}{x^2 + ax + b}$$

などの積分に帰着せよ. さらに, 平方完成をするなどして, $\frac{1}{x^2+ax+b}$ の積分を $\frac{1}{s^2+1} = (\tan^{-1} s)'$ の積分に帰着して考えてみよ.

問 2.

- (1) $f_n(x) = \frac{n^2 x}{e^{nx}}$ と表わして, e^{nx} を Taylor 展開して考えてみよ.
- (2) 部分積分をするなどして, $\int_0^1 f_n(x) dx$ を求めてみよ.
- (3) 例えば, 関数 $f_n(x) - f(x)$ の増減表を調べるなどして, M_n を具体的に求めてみよ. その上で, $\lim_{n \rightarrow \infty} M_n = 0$ とはならないことを確かめよ.

問 3.

- (1) $t = \tan \theta$ と変数変換してみよ.
- (2) 例えば, $b > 0$ は, ひとつ定まった定数であると考えて, 与えられた積分を,

$$I(a) = \int_0^{\frac{\pi}{2}} \log(a^2 \cos^2 \theta + b^2 \sin^2 \theta) d\theta$$

と表わすことで, a の関数であると考えてみる. そこで, 両辺を a で微分して, (1) の結果を用いるなどして, $\frac{dI}{da}(a)$ を求めてみよ.

[参考 : 一様収束 (問 2 に対応した形で述べたもの)]

区間 $[0, 1]$ 上の関数 $f : [0, 1] \rightarrow \mathbb{R}$ と関数列 $f_n : [0, 1] \rightarrow \mathbb{R}$, $(n = 1, 2, 3, \dots)$ に対して, $\|f_n - f\| = \max_{x \in [0, 1]} |f_n(x) - f(x)|$ と定める. このとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} \|f_n - f\| = 0$ となるときに, 関数列 $\{f_n(x)\}_{n=1,2,3,\dots}$ は関数 $f(x)$ に一様収束すると言う.